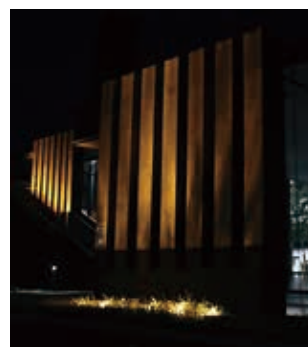
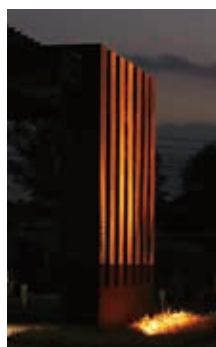


「世界アルツハイマーデー」オレンジ・ライトアップを実施

茨城県では、誰もが認知症について正しく理解し、認知症の方やその方を介護しているご家族が安心して暮らすことができる地域づくりを目指し、毎年9月を「認知症を知る月間」としてさまざまな取組を行っています。「世界アルツハイマーデー」（9月21日）を中心に認知症への理解を深めるためのオレンジ色のライトアップの活動が全国的にも広がっており、坂東市においても、9月2日～30日の1か月間、市役所正面入り口付近をオレンジ色にライトアップしました。

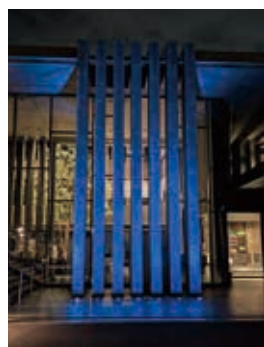


「手話言語の国際デー」ブルー・ライトアップを実施

毎年、9月23日は、国連総会で決議された「手話言語の国際デー」です。世界ろう連盟の呼びかけに応じ、全日本ろうあ連盟において「世界そして日本を青色に！手話言語をブルー・ライトで輝かせよう」市民・地域・社会をひとつにチャレンジプロジェクト2024を実施。

市では、この取組に賛同し、生活のあらゆる場面で手話言語を使うことが保障され、きこえる人ときこえない・きこえにくい人がともに暮らせる共生社会の実現を目指し、9月23日に市役所を青色にライトアップしました。

※青色は、世界平和を表す手話言語国際デーのテーマカラーです。



「女性に対する暴力をなくす運動」パープル・ライトアップを実施

内閣府では、毎年11月12日から25日を「女性に対する暴力をなくす運動」期間と定め、地方公共団体や女性団体、その他の関係団体との連携・協力のもと、社会の意識啓発など女性に対する暴力の問題に関する取組を実施しています。今年も全国各地で行われている「パープル・ライトアップ」を実施し、女性に対する暴力根絶を願い、市役所を紫色にライトアップしています。また、市民活動団体「坂東市女性フォーラム」と協力し、市役所1階行政情報コーナーにパープルリボンツリーを設置しています。来庁された皆さんにこの運動にご参加いただき、ぜひ紫色のリボンで満開にしましょう。

